

第7グループガバナー補佐
印田 博秀



「ロータリー 奉仕重ねて 幾星霜」

2014-15年度もいよいよ佳境に入り、お陰様で、本日ここにインターシティーミーティング(IM)を開催する運びとなりました。これもひとえに、第7グループの会長・幹事を始め各クラブの会員の皆さまのお陰と、心より感謝申し上げます。

さて本年度RIゲイリー C. K. ホアン会長のテーマは、ロータリーに輝きを「Light up Rotary」です。そのテーマを受け、我々が第2770地区濱野英美ガバナーは、地区活動方針を「ロータリーは人づくり、そして奉仕」と定められました。この両テーマを基軸に、各クラブでさまざまな奉仕事業を開催していただいております。中でも、本年の重点活動のひとつであります「ロータリーデー」は、お子さまや学生の皆さんを含む老若男女の方々をお迎えして実施する、地域に開かれた事業です。この事業を通じロータリアンと地域の方々との、すばらしい交流が図れたことと確信しております。

そして、本日のIMも、第7グループの枠を外して、各クラブの皆様が心を開いて集う、言わば私たち独自の「ロータリーデー」であります。大変短い時間ではありますが、大いに語り、笑い、楽しみ、会員相互の友情を培う場になっていただけたら幸いです。

「ロータリー 熱き友情 永遠に」 ありがとうございます。

歓迎のことば

幸手中央ロータリークラブ
会長 石橋 久充



濱野ガバナー始め地区役員の皆様、ご来賓の皆様、講師 東海林様、第7グループの皆様、幸手市へようこそお越しいただきました。心より歓迎致します。第7グループ インターシティーミーティングが開催出来る事を大変嬉しく思います。至らない点もあるかもしれませんが、ホストクラブとして今日は精一杯務めさせていただきますので、よろしくお願ひ致します。

第7グループIM開催に当って

第7グループインターシティーミーティング
実行委員長 池田 岩夫



年初来の厳冬も弥生の訪れとともに、足早に遠ざかる頃となりました。RID2770地区第7グループの皆さんを幸手の地にお迎えできますことは無上の喜びです。私たちの幸手中央ロータリークラブも創立17年目となり、2度目の

ガバナー補佐を輩出し、今日ここに、IMの開催を見ることが出来ました。グループ内で最も後発の私たちがこの大役を務めさせていただくのも、ひとえに先輩クラブのみなさん、及び関係者諸兄のご指導のたまものです。私たちのおもてなしで限られた時間ではありますが、お楽しみください。

【第一部】 INTERCITY MEETING

司会 小林 達郎

| | | | |
|-------|----------------------|--------------|-------|
| 14:00 | 開会点鐘 | ガバナー補佐 | 印田 博秀 |
| | ソング 「君が代」 | | |
| | 「奉仕の理想」 | ソングリーダー | 大塚 忠 |
| | ロータリーの目的・四つのテスト | | 中田 盛夫 |
| | 来賓・地区役員紹介 | ガバナー補佐 | 印田 博秀 |
| | クラブ会長・幹事紹介 | グループ幹事 | 小林 達郎 |
| | 歓迎の挨拶 | 幸手中央RC会長 | 石橋 久充 |
| | 主催者挨拶 | ガバナー補佐 | 印田 博秀 |
| | ガバナー挨拶 | ガバナー | 濱野 英美 |
| | 来賓祝辞 | 幸手市長 | 渡邊 邦夫 |
| | 直前ガバナー補佐・グループ幹事記念品贈呈 | | |
| | | 直前ガバナー補佐 | 多田 和男 |
| | | 直前グループ幹事 | 中山登司男 |
| | 次年度ガバナー補佐紹介 | ガバナー補佐 | 印田 博秀 |
| | | 次年度ガバナー補佐 | 近藤 敬男 |
| | 第7グループ会長スピーチ | 幸手ロータリークラブ | 伊藤 敦彦 |
| | | 蓮田ロータリークラブ | 黒須 雅行 |
| | | 久喜菖蒲ロータリークラブ | 尾崎 敏彦 |
| | | 栗橋ロータリークラブ | 遠藤 政和 |
| | | 幸手中央ロータリークラブ | 石橋 久充 |
| 15:15 | 閉会点鐘 | ガバナー補佐 | 印田 博秀 |

【第二部】 記念講演会

司会 小林 達郎

| | | | |
|-------|------------------|-----------------|----------|
| 15:30 | 開会挨拶・講師紹介 | I. M. 実行委員長 | 池田 岩夫 |
| 15:35 | 記念講演 | | |
| | テーマ 「現場の東海林です!!」 | | |
| | | フリーアナウンサー・リポーター | 東海林のり子先生 |
| | 謝辞 | ガバナー補佐 | 印田 博秀 |

【第三部】 懇親会

司会 大橋 秀樹

| | | | |
|-------|-----------|-------------------|-------|
| 16:45 | 乾杯 | 2010-2011年度ガバナー補佐 | 石井 明 |
| | 懇親・歓談 | | |
| | 「手に手つないで」 | | |
| 18:15 | 閉宴挨拶 | 幸手中央RC直前会長 | 芝田 佳三 |



東海林のり子先生
(フリーアナウンサー・リポーター)

1934年さいたま市生まれ。立教大学卒業後ニッポン放送に入社。
13年間のアナウンサー生活ののちフリーとなり、「3時のあなた」「おは
ようナイスデイ」の事件リポーターとして活躍。ロックバンド「X」のリポー
トで若者の支持を得る。「ワイドスクランブル」のコメンテーターののち
現在はテレビ、ラジオ、講演、携帯サイトなど幅広く出演。

- 近著に 『東海林のり子の人生YESの法則』
『夫を粗大ごみにしない銀の法則 人生が豊かになる金の法則』
『“まけるなしんちゃん” 阪神大震災の子供たち』
『失敗しないお葬式』 などがある。



ロータリーの目的

ロータリーの目的は意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、
これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること;
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること;
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること;
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1. 真実かどうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 行為と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるかどうか

奉仕の理想

奉仕の理想に 集いし友よ
御国に捧げん 我らの生業
望むは世界の 久遠の平和
めぐる歯車 いや輝きて
永久に栄えよ 我らのロータリー



2014-2015年度 国際ロータリー第2770地区 第7グループ

平成27年 3月 7日

インターシティーミーティング 出席票

| | | |
|-----|-------|----|
| ご芳名 | 貴クラブ名 | RC |
|-----|-------|----|

第2770地区 第7グループ
グループ幹事 小林 達郎

2014~2015

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2770 GROUP7

INTERCITY MEETING



2015年3月7日(土)

13時30分 登録
14時00分 点鐘

会場;ホテル グリーンコア
ホストクラブ;幸手中央ロータリークラブ